

公表（放課後等デイサービス）

事業所における自己評価総括表

|                |                        |      |                   |
|----------------|------------------------|------|-------------------|
| ○事業所名          | 児童発達支援 放課後等デイサービス よりそい |      |                   |
| ○保護者評価実施期間     | 令和 6 年 7 月 1 日         |      | ～ 令和 7 年 5 月 30 日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                 | 27 名 | (回答者数) 14 名       |
| ○従業者評価実施期間     | 令和 6 年 7 月 1 日         |      | ～ 令和 7 年 5 月 30 日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                 | 5 名  | (回答者数) 5 名        |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和 7 年 6 月 10 日        |      |                   |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること                 | 工夫していることや意識的に行っている取組等   | さらに充実を図るための取組等   |
|---|--|---|--|
| 1 | 児発・放デイと一緒に運動をしていることで、身体能力だけでなく、幅広い世代間交流における心の成長も同時に育まれている。 | 指導員が1～10まで伝えるのではなく、ご利用者自身が考える環境を作っている。<br>また、学校や園以外のご利用者同士の交流を増やすためにペアワークや協力して準備や片づけを行ってもらっている。 | 通ってくれている期間や年齢に関係なく、ご利用者自身が挑戦できる環境を作っていく。<br>ご利用者が選んで、考えて、解決できるように努める。    |
| 2 | 保護者様からの利用に関してのご相談や、送迎のご相談に対して柔軟に対応。                        | 無理のない程度で可能なご希望やご相談には前向きにお応えするよう意識している。ご相談があった際には、指導員間で共有、相談をし出来る限り寄り添った対応ができるよう工夫をしている。         | アンケートの内容を真摯に受け止め、事業所内で共有、話し合いを行うことでご利用者や保護者様のニーズに合った支援ができるようにしていく。       |
| 3 | 集団運動の中で、ご利用者一人ひとりの課題に合わせたメニューの設定をしている。場面に応じて個別のサポートも行っている。 | 一人ひとりとしっかりと関わる中で、ご利用者の特性や課題感を知ること意識している。ご利用者のことを知ることで、メニュー設定の際に個別サポートを組み込みやすい。                  | 把握している一人ひとりの特性や課題感を、計画書などにもしっかりと活かすことで、保護者様との共有や支援方針をしっかりと定めていけるようにしていく。 |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等   | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等  |
|---|--|---|---|
| 1 | 固定枠に空きがなく、キャンセル待ちの方が多くいること。                | 固定枠に空きがないため。  | 固定枠であっても、キャンセルの頻度が高い曜日については、保護者様のご希望に沿ってご案内させていただく。         |
| 2 | ご利用者の楽しみにつながらず、行き渋りや当日のキャンセルがある。           | ご利用者間で関わる機会を設けているが、年齢が近いことからトラブルになることもある。<br>気持ちの切り替えが難しく、自宅や学校で嫌なことがあると通所することが難しくなる。 | 継続してペアワーク、グループワークを取り入れ、正しい友人との関わり方、思いやりの気持ちをもてるよう適切な声かけを行う。 |
| 3 | 地域連携や保護者様同士の交流等。                           | 事業所内や事業所対保護者様で完結してしまっていることが多い。  | 地域でのイベントや保護者様間で交流できるようなイベントを開催していきたい。                       |